

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 「運用状況」をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています。



【直販投信の運用姿勢】

米国では、国民の二人に一人の方が資産形成の手段として投資信託を保有しています。購入経路も多様化が進展し、証券会社や銀行などの投資アドバイザー以外に、投信会社から直接購入する方が全体の20%近くいるそうです。

さて、私は、野菜や果物などを時々、生産者から直接購入することがありますが、その都度ワクワクします。それは、①生産者の顔が見えたり、思いを聞けたりする、②間接的に購入するよりもお手頃な価格になっているからです。

投資信託においても、お手頃な費用で直接、思いを乗せて商品をお届けすることが出来たらお客さまにも喜んでいただけるのではないかと。こうして、まだまだ日本においては数少ない直販投信の一社として、コモンズ投信は誕生したのでした。さて、商品の作り手としては、直販チャンネルを持つ投信会社と全てを販売会社に委託している投信会社で違いはあるのでしょうか。私は、明らかな違いが一つあると感じています。それは、「1円の重みを知っている」ということです。通常の投信会社の運用者は、運用資産額全体を一つの塊としてとらえますが、直販投信は、運用者側からも個々のお客さまの顔が見えています。私と渋澤は、お客さまが口座開設をいただいたときに、すべてのお客さまを確認させていただき心から感謝をしています。この毎月の積み立ての資金は大切なお子様の

渋澤と伊井の「今月の想い」

教育資金、この資金は大切な老後の資金なんだと思いを巡らせています。

こうして、1円の重みを知っている私たちだからこそ、企業の取材においても真剣さや迫力に違いが出てくると信じています。金融市場を取り巻く環境は不確実性を伴いますが、お客さまの思いを感じながら運用に取り組める私たちは、よいプレッシャーと励ましをいただきながら企業の取材や運用に取り組めることに感謝しています。だからこそ、運用面においては常に、よりよい体制を目指しています。

この度、コモンズ30ファンドにおいては、一部、投資委員会における運用の役割を変更いたしました。詳しくは7ページの運用体制と役割をご確認ください。引き続き、コモンズ30ファンドにご期待ください!



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2016年7月29日付)

基準価額	21,152円
純資産総額	7,673百万円
受益者数(直販)	4,394人(+13)
うち積立	3,479人(+1)

()内は前月比

基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2016年7月29日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
7.46%	1.05%	▲2.58%	▲12.12%	25.23%	74.19%	122.98%

分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円	0円

運用状況

◎7月のファンド月間リターンとその要因

7月のファンド月間リターンは7.46%の上昇となりました。銘柄別の月間リターン上位5銘柄は、「信越化学工業(+18.48%)」、「ディスコ(+15.56%)」、「コマツ(+14.13%)」、「デンソー(+13.11%)」、「リンナイ(+12.56%)」となりました。

◎新規買付及び全売却決定銘柄、月末の組入銘柄数

7月に決定された新規買付銘柄及び全売却銘柄はありません。したがって7月末の組入銘柄数は前月と同様に30銘柄となりました。

◎7月末の株式組入比率

7月末の株式組入比率は前月末(90.3%)から約6.1%引き上げ、96.5%となりました(残り3.5%程度は現金などを保有)。同比率の変化については下記の投資行動をご参照ください。

◎7月末の組入上位10銘柄と投資行動

7月末の組入上位10銘柄は、「デンソー」、「旭化成」、「クボタ」、「リンナイ」、「信越化学工業」、「ヤマトホールディングス」、「ホンダ」、「マキタ」、「味の素」、「カカクコム」です。

主な投資行動として、6月前半に運用部長権限の下限(90%)まで引き下げた株式組入比率(6月末90.3%)は、7月上旬に95%程度(前月比+約5%)まで引き上げ、7月末まで同水準を維持しました。組入比率を引き上げた銘柄は、6月前半から組入比率を2.5%程度まで引き下げていた銘柄群(※)であり、他の組入銘柄と同水準となる3.0%程度まで引き上げました。

※(銘柄コード順)「日揮」、「資生堂」、「SMC」、「コマツ」、「ダイキン工業」、「堀場製作所」、「シスメックス」、「丸紅」、「三菱商事」、「ユニ・チャーム」、「ベネッセホールディングス」の11銘柄

◎運用体制と役割の変更

これまで運用部長・糸島が担っていた役割「組入先ウェイトのリバランス(2%~4%)」、「10%以下の現金比率の決定」を取締役社長・伊井に委譲することが7月の投資委員会で決定しました。運用部長・糸島については、今後も引き続き投資委員会のメンバーとして、新規組入・全売却銘柄を投資委員会へ提案して参ります。なお、投資委員会の決定事項や運用プロセスに変更はありません。

※詳しくはP7【運用体制と役割】をご覧ください。

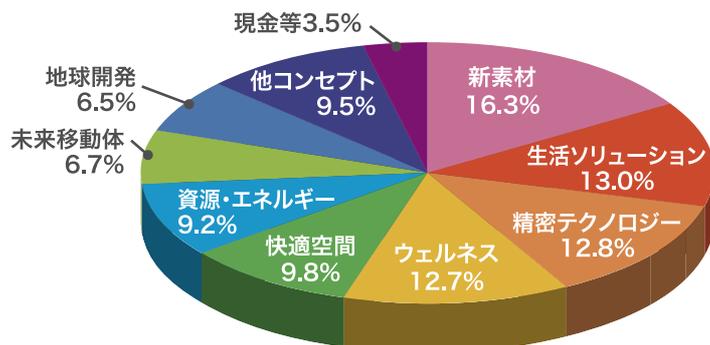
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	96.5%	6.1%
現金等	3.5%	▲6.1%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2016年7月29日付)



※未来コンセプトは全10種類。詳細は7ページ参照

組入上位10銘柄

(2016年7月29日付)

銘柄名 [コード]	未来コンセプト	概要
デンソー [6902]	未来移動体	1949年にトヨタ自動車から分離独立し「日本電装」として創業。自動車市場の拡大や自動車のモジュール化(複数の機能をまとめた部品にすること)などが追い風となります。今後の成長が期待される自動運転では、ソフトウェア開発に注力するとともに、技術力を武器に強みを発揮していく見込みです。
旭化成 [3407]	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
クボタ [6326]	地球開発	長期的に世界の食糧需要が増加するなか、世界の競合企業に比べて、水田用、中小型の農機具で高い競争力を持っています。今後は、特にアジアでの成長が期待されます。
リンナイ [5947]	快適空間	給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、ブラジル、オーストラリアなどでも強いブランドを築いています。
信越化学工業 [4063]	新素材	収益に対しての執着心が強く、強いポジションを築いています。塩化ビニルなどの汎用品と、半導体ウエハなどの先端テクノロジーの双方で高いシェアを獲得しています。
ヤマトHD [9064]	生活ソリューション	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ。大型物流拠点を構築、電子商取引業者からの需要、B2B(企業間)の物流需要の取り込みなど総合物流企業へと変貌していきます。国内の当日配送エリアは拡大の方向、アジアへの生鮮食品の輸出増加なども期待されます。
ホンダ [7267]	未来移動体	お客さまに自動車のみならず、夢の詰まったモビリティ(移動体)を適正価格で提供します。歴史的に難局に強く、創業から脈々と流れるチャレンジ精神で、持続可能な成長を遂げています。
マキタ [6586]	快適空間	リチウムイオン電池など、軽量・低振動で使用者の健康に配慮した製品開発を行い、利用時間が長いプロ向けで高いシェアを獲得しています。ものづくりだけでなく、保守メンテナンス体制も充実しており、先進国では原則3日に対応可能な修理体制を構築しています。
味の素 [2802]	ウェルネス	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
カカコム [2371]	生活ソリューション	価格.com(購買支援サイト)、食ベログ(レストランのランキングとクチコミのグルメサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、既存事業の成長をベースに多岐にわたるアプローチでの規模拡大を期待しています。

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ!

7月は信越化学工業の株価が18.48%と大幅に上昇しました。26日発表の同社の2016年4～6月決算が、市場コンセンサス(各社アナリストによる業績予想の平均)を大きく上回ったことが好材料となりました。決算発表翌日の27日の終値は15%と急伸しました。塩ビ・化成品や半導体シリコンなど主力事業を中心に収益が拡大し、連結営業利益は600億円、前年同期比17%増となりました。円高など外部環境が悪化するなかで、収益力の強さが目立ちました。

なお、決算電話説明会では、6月下旬の株主総会終了後に代表取締役社長に就任した齊藤恭彦氏(60歳)が初めての参加となりました。齊藤氏は、国際事業本部長や、塩ビ樹脂の主力生産拠点である米子会社・シンテック社の社長などの役職を担ってきました。説明会のなかで、新社長の抱負として、今期の決算予想を達成することが目標と強調していました。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

企業との対話

コモンズ30塾に「しまじろうの母」登場!

ベネッセHDは福武書店として始まり、拠点は岡山という地方都市。ドリル、参考書の販売をスタートさせましたが、一度は倒産も経験。その後、学力模試などを展開していく中で、有能な人材を地方で確保するのが難しかったこともあり、当初から女性も有能な戦力として雇用することを自然とした企業。現在の男女の平均勤続年数をみても女性の方が若干長い、これは日本企業において、未だなかなかないケースです。7月1日に開催したコモンズ30塾「投資先企業から学ぶ 女性の活躍セミナー」には、ベネッセHDより人事担当本部長 CHO 兼 ワークライフマネジメント・ダイバーシティ推進室長の岡田晴奈氏をお迎えし、お話をお聞きすることができました。岡田氏は大人気キャラクターの「しまじろう」のパペットの開発に関わり、中国、韓国への導入にも尽力。「しまじろうの母」と称され、ご自身、子育てもされながら第一線で活躍されてきた女性です。

岡田氏が強調されるのは、ワークライフバランスが大事なのではなく、人生において、いかに生活と仕事のバランスをマネジメントするのかということ。それを企業がどうサポートするかということ。プレゼンの中で岡田氏はこのようにおっしゃっています。「人は企業もっているリソースの中でのみ活躍するもの。人が企業の命運を握っていると考えられます。人に対してどういう考え方をもつかが、企業の特徴になっていく。教育、介護、語学教育といったものが、わたしたちの事業。だからこそ、人が財産であるという考えがあるのです」。当日は10代から70代まで男女問わず、経営者から学生、産休中の方など、様々なステータスの参加者で会場は満席に。そしてテーマを「ベネッセホールディングスにみる『みえない価値』とは」としてグループワークも行い好評でした。岡田氏のワークライフマネジメントに重きをおいた考え方に接した参加者のみなさんは、そこに「ベネッセの見えない価値」を改めて見出していました。当日の様子を当社のブログで3回に分けてご紹介しています。

<http://park.common30.jp/2016/07/hd.html>

是非こちらも併せてご覧頂き、ベネッセの「見えない価値」について、当日ご参加が叶わなかったみなさまにも触れていただくと幸いです。

マーケティング部 馬越 裕子



■ 今月のSEEDCap情報

第7回コモンズSEEDCapは、3keysの森山さんに決定!

7月、外部審査員をお迎えして最終選考委員会を開催。議論の末、今年度応援先は特定非営利活動法人3keys代表理事森山誉恵さんに決定いたしました! 選考理由は、投票形式ではありませんが、コモンズのお仲間、社員からの支持が一番多かったこと、そして、「すぐ隣にいるかもしれない助けを必要としているこどもの存在」に気づき、この国において、改めて「現代版共助の関係」を築く術を提示する重要な活動だと期待するからです。多数お寄せいただいた推薦文の一部を、下記リンク先ブログにてご紹介しております。是非ご覧ください。

<http://park.common30.jp/2016/07/7seedcapkeys.html>

授賞式は、来る10月1日(土)開催の第8回コモンズ社会起業家フォーラムにて行います。また最終候補者3名とのトークイベントをシリーズで企画。森山さんとのトークイベントは9月2日(金)に開催予定! 活動について更に知っていただけるお時間となります! どうぞ奮ってご参加ください!

SEEDCap担当 馬越 裕子



写真・左
【選考選考委員会】
○高橋陽子さん(公益社団法人日本フィランソロピー協会、理事長)
○宮本聡さん(一般財団法人 ジャパンギビング、事務局長)
○小淵康博さん(西武信用金庫 業務推進企画部)
写真・右
【特定非営利活動法人3keys 代表理事 森山誉恵さん】

■ お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

参加セミナー：コモンズ30塾 『女性の活躍セミナー』コモンズ30ファンド投資先企業【ベネッセホールディングス】から学ぶ



お客さま
20代・女性

投資先企業の企業理念や見えない価値等について、生の声でお伺いできる貴重な時間となりました。

ベネッセ社内のコミュニケーションを活性化させる仕組み(ワタキョ、拝啓社長殿)が面白かった。



お客さま
30代・男性

参加セミナー：星野泰衡×渋澤健ケイゾクハチカラナリ～今こそ、つみたて投資!～



お客さま
30代・女性

つみたて投資の仕組みがはじめてわかったので非常に良かったです!

つみたて投資がどんなものなのか、長期的な視点の大切さがわかったのが良かったです。



お客さま
20代・女性

■ メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
7月3日	日経新聞	「追加緩和・補正予算に期待 日本株回復のシナリオ」で伊井がコメントしました
7月4日	WBS	「日本株にブル?ベア?」のコーナーに糸島が出演しました
7月5日	日経新聞	【スクランブル】「出光、M&Aリスク映す 不協和音に投資家不信感」で糸島がコメントしました
7月6日	TV東京	モーニングサテライト【今日の株式見通し】のコーナーに糸島が出演しました
7月11日	日経電子版	「外国人投資家が日本株を再評価する日は近いか」で伊井がコメントしました
7月12日	日経新聞夕刊	【マネー底流潮流】「日本株再評価する海外勢」で伊井がコメントしました
7月14日	BSジャパン	日経プラス10に糸島が出演しました
7月18日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言「長期運用の公的年金だからこそできること」と題し、渋澤が寄稿しました
7月21日	TV東京	モーニングサテライト【今日の株式見通し】に糸島が出演しました
7月22日	日経電子版	「円高、想定レート見直し」が焦点に「プロに聞く4～6月期決算のポイント」で糸島がコメントしました
7月27日	日経電子版	【国内株概況】「株、一極集中は投資家不安の裏返し 政策判断控え安心求める」で糸島がコメントしました
7月28日	BSジャパン	日経プラス10に糸島が出演しました
7月29日	日経新聞	【スクランブル】「アベノミクス第3幕は財政・金融に手詰まり感」で糸島がコメントしました

セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所
【つみたて体験ゲーム】あしたば未来塾 × コモンズゲームで学ぶ! 「じぶん年金の作り方」	8月8日(月)	19:00~21:00	神奈川県横浜市(あしたばオフィス)
コモンズ投信 ファンド説明会	8月15日(月)	19:00~21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	9月24日(土)	14:00~16:00	
【宇都宮開催】世界の成長を取り込む投資術! ~コモンズ 30 ファンドとは~	9月3日(土)	10:30~12:30	栃木県宇都宮市(下野新聞NEWS CAFE)
【大阪開催】コモンズ投信ファンド説明会	8月11日(祝・木)	12:30~14:00	大阪市中央区(エル・おおさか)
【大阪開催】コモンズ 30 ファンド 運用報告会	8月11日(祝・木)	15:00~16:30	大阪市中央区(エル・おおさか)
【名古屋開催】コモンズ投信ファンド説明会	9月11日(日)	12:30~14:00	愛知県名古屋市(名証ホール)
【名古屋開催】コモンズ 30 ファンド 運用報告会	9月11日(日)	15:00~16:30	愛知県名古屋市(名証ホール)
ジュニア NISA 徹底活用! パパとママのためのこどもトラストセミナー (お子様連れ可)	8月16日(火)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	9月23日(金)		
こどもトラストセミナー夏休みスペシャル企画! 『かきくけコモンズ』+ ナショナル田園ツアー	8月11日(祝・木)	10:00~13:00	東京都千代田区 (ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
【満員御礼】こどもトラストセミナー夏休み企画! こどもトラストセミナーで羽田クロノゲートに行こう!!! 2016	8月13日(土)	15:00~17:30	東京都大田区(羽田クロノゲート)
【熊本応援】くつろぎ BAR	8月17日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(熊本料理 あづま)
くつろぎ BAR	9月21日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
第7回コモンズ SEEDCap 最終候補者・難民支援協会石川さんに聞く! ~わたしたちが難民支援協会とできること~ 「より良い明日」のための作戦会議 第1弾	8月26日(金)	19:00~21:00	東京都中央区(東京証券会館1階・ カフェ サルバドル ビジネス サロン)
第7回コモンズ SEEDCap 応援先・3keys 森山さんに聞く! ~わたしたちが3keys とできること~ 「より良い明日」のための作戦会議 第2弾	9月2日(金)	19:00~21:00	東京都中央区(東京証券会館1階・ カフェ サルバドル ビジネス サロン)
第7回コモンズ SEEDCap 最終候補者・ピリカ 小嶋さんに聞く! ~わたしたちがポイ捨てゴミにできること~ 「より良い明日」のための作戦会議 第3弾	9月14日(水)	19:00~21:00	東京都中央区(東京証券会館1階・ カフェ サルバドル ビジネス サロン)
第8回コモンズ社会起業家フォーラム	10月1日(土)	14:00~17:00	東京都文京区(文京学院大学)

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

お知らせ

大好評! つみたてキャンペーンは8月末まで!

キャンペーン期間中に当社に新規に口座を開設し、つみたてプランをお申しいただいた方(先着100名様)、またはすでにコモンズ投信に口座をお持ちのお客様で新たにつみたてプランをお申しいただいた方またはコモンズ30ファンドとザ・2020ビジョンいずれかもしくは両方合計で月3,000円以上増額いただいた方(先着50名様)に500円分の図書カードをプレゼントいたします。ぜひこの機会をお見逃しなく!

詳しくはこちらをご覧ください。
http://www.common30.jp/files/uploads/201607-08_tsumitate_web2.pdf

第8回コモンズ投信 夏休みこども絵画コンクールもまだまだ受付中!

毎年大好評! あなたの夢が図書カードになるかも?! 以下の「応募要項」をご確認の上、ご応募ください。
詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.common30.jp/fund30/child.php#illust>

運用体制と役割

コモンズ投信は、「コモンズ30ファンド」と「ザ・2020ビジョン」の2つのマザーファンドを運用しています。この1年間、経験豊かなトレーディング、アナリスト担当の人材の採用を行うなど、人員の拡充を中心に一貫して運用部門の強化を図ってまいりました。コモンズ30ファンドにおける投資委員会の役割は引き続き変わりませんが、一部の役割変更を下表の通り行いました。具体的には、これまでは運用に関する権限の一部を最高運用責任者と運用部長に段階的に分けておりました。今回、より役割を明確化することで運用の更なる質的向上を目指すために最高運用責任者に権限を集約いたしました。今後も、運用部門の強化は続けて参ります。どうぞ引き続き、コモンズ30ファンドにご期待ください。

● 投資委員会の役割(変更なし)

・新規組入投資先と全売却先の決定(全員一致が原則) ・20%以上の現金比率の決定 (運用プロセスに変更はありません)

● 投資委員会メンバーと役割

		変更前	変更後
伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定	・投資委員会議長 ・経営の視点 ・20%以下の現金比率の決定 ・組入れ先ウェイトのリバランス(2~4%)
渋澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点	・経営の視点 ・持続的な価値創造を支える「見えない価値」の知見
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・組入れ先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定	
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー		・新規組入、全売却の投資委員会への提案
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入、全売却の投資委員会への提案	
末山 仁	運用部 シニアアナリスト		

投資銘柄の選定プロセス



未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)	■ウェブサイト
	03-3221-8730	http://www.common30.jp/
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		<p>金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階</p>

<p>■R&Iファンド大賞について 「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業者ではなく、金融商品取引業者等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業者以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。</p> <p>■R&Iファンド大賞2015の概要について 「投資信託」および「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内公募追加型株式投信、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内公募追加型株式投信、「確定給付年金」は「R&I ユニバーサスタージャパン」に登録されているファンドを対象としており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト(http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/tr/fund_award/)をご覧ください。</p>
--